

『川づくり案を作成した自分たちが、自ら川づくりを担う』

十勝川中流部市民協働会議だより 2号

十勝川中流部市民協働会議は、平成24年10月12日(金)13:30-16:30に十勝川の相生中島上流右岸の再樹林化を防止するための湿地形成予定箇所を現地見学しました(参加:17名)。その後、エールセンター十勝において第3回事務局会議を開催し、湿地の具体的な整備内容について意見交換するとともに、今後の予定などについても確認しました。

現地見学では、現在の掘削の深さでは水面が確保できずに再樹林化防止効果が限定的であることが予想されました。また、特別天然記念物のタンチョウの足跡を確認することができ、この場所に湿地ができれば水鳥などの生息環境になりえることが確認できました。

事務局会議では常時水面が見えるような湿地の提案や中島や浮島の設置、水域や水際を好む生物に配慮した湿地になるような意見が出されました。

今後とも、十勝川中流部の川づくりが地域にとってより良い事業になるよう活動を推進していきます。

今後の予定:

- H24年11月:「現地見学会(十勝川相生中島地区上流左岸の樹林再生試行箇所)」と「事務局会議」
- H25年 2月:『第2回 十勝川中流部川づくり報告会』

現地見学会の様子

下流側の水域



下流側の水域



上流側から下流方向を望む



現地見学会の様子

湿地遠景

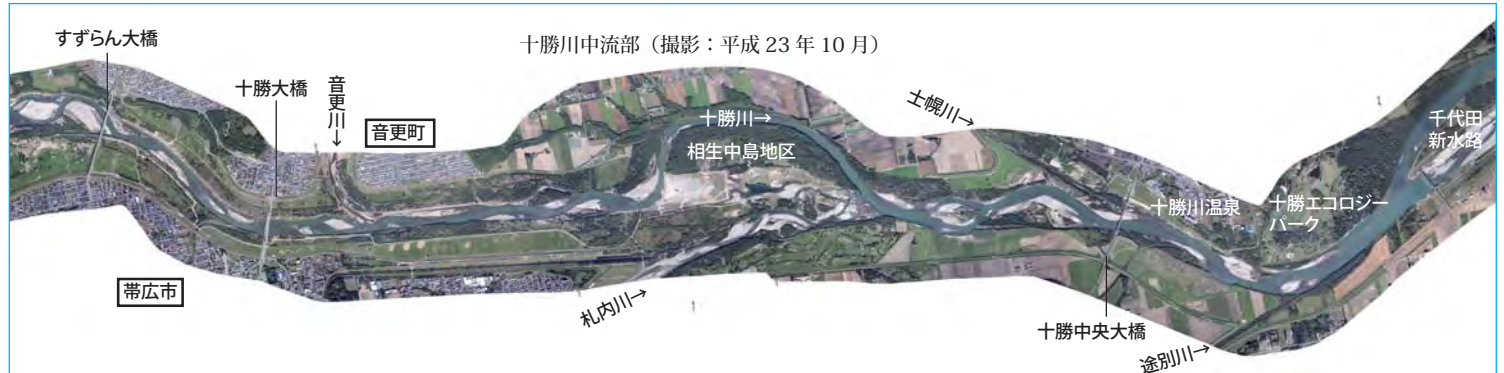


タンチョウの足跡



事務局会議の様子

エールセンター十勝での事務局会議



事務局:十勝川中流部市民協働会議

事務局住所:080-0030 北海道帯広市大通北2丁目 十勝川インフォメーションセンター

電話:0155-23-2160 Fax:0155-22-2991